

車種別取付資料

ES-89Light — 配線する信号は **L** 表示です。

平成16年 7月 1日 作成
平成23年 4月15日 更新

BOX No.135204

車両情報

ホンダ インスパイア

平成15年6月～17年11月

UC#系

1 / 2 ページ

ES-89Light

Type

N.L.

Opt.

多重通信用ドアロックリレー (EP074) が必要

❶ 注意事項：イモビライザーについて

- ・エンジンイモビライザーシステムが、全車標準装着されています。
- ・エンジンスターターは、イモビライザー対応モデル（受信機に4極コネクタが付いているモデル）のみ取り付けできます。
- ・取り付けの際は、H-1イモビ対応ユニット（FOH01）を使用します。
- ・詳細は、イモビ対応ユニットの取付説明書を参照してください。

❷ 注意事項：スマートカードキー付き車のみ

- ・スマートカードキー付き車は、エンジンスターターで始動してアイドリングをした場合には、必ずエンジンを止めてから乗車してください。…①エンジンスターターのSTOP操作でエンジンを止める。又は、②ドアタイマー機能を「使用しない」に設定して、ドアを開けたときにエンジンを止める
- ・エンジンを止めずに乗車して、スマートキーのノブをONすると、走行中に車両のセキュリティインジケータ（キーの形をした緑色のLED）が常に点滅したままになります。

❸ 運転席側カバー類の外し方

- ①アンダーカバーを外す。（ノブを左側に90度回してから、下側へ引っ張り手前のフックを外す）
- ②ロアカバー（ハンドル下）を外す。
- ③コラムカバーを外す。（下側からネジ3本）
※スマートカードキー付き車は、カバーを外す前に、キー回転ノブを先に外すこと。キー回転ノブは、ノブ下側の穴からマイナスドライバーにてツメを押して内部のカバーを外してから、内側にあるネジ2本を外すと、ノブが抜けます。
- ④右サイドステップのカバーを外す。
- ⑤右サイドカバーを外す。

❶ 注意事項：カーアラーム（ディーラーオプション）付き車は、別売のダイオードハーネス（EP101）の取り付けが必須になります。取り付けが出来ない機種がありますので、取り付け方法とあわせて2/2ページを参照してください。

A/T車設定が必要な行のみの

（A/T車設定作業について）
配線・受信機取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

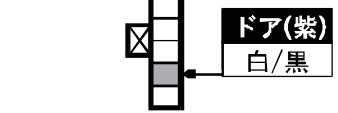
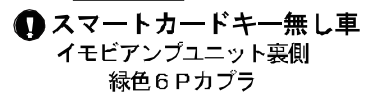
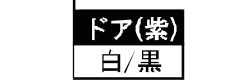
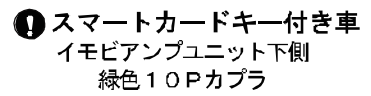
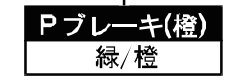
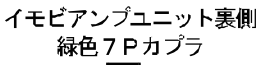
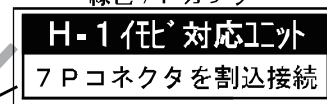
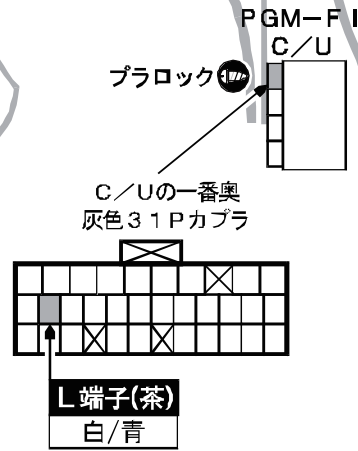
- ①車両のキースイッチをONにする。
- ②リモコンでSTOPを押す。
- ③車両のA/TシフトレバーをRレンジに動かし、受信機のアラーム音が変わった後（約3秒後）Pレンジに戻す。
- ④車両のキースイッチをOFFにしてキーを抜く。
- ⑤設定完了。

※設定作業をしないと、エンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容（受信機CN2緑色）

車両配線色

止めネジ等
ナット ビス 隠れビス



❶ ドアロック/アンロックの取り付けについては、2 / 2 ページを参照してください。

車種別取付資料

ES-89Light — 配線する信号は **Ⓛ** 表示です。

車両情報

ホンダ インスパイア

平成15年6月～17年11月

UC#系

2 / 2 ページ

ES-89Light

Type

N.L.

Opt.

多重通信用ドアロックリレー (EP074) が必要

ダイオードハーネスの接続方法

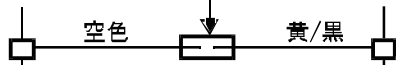
- ① ディーラーオプションのカーアラーム装着車に、エンジンスターターを取り付けする場合は、ダイオードハーネス (別売) を使用して配線が必要です。 (ダイオードハーネスを取り付けせずにカーアラームがセットされた状態で、エンジンスターターで始動すると、警報のホーンが鳴ります。)

① ダイオードハーネスの配線方法

カーアラーム (用品) のハーネスにテーピングされている2Pカプラ



ダイオードハーネス (EP101)



受信機CN2の空色 (ギボシ付き配線) へ接続。

カーアラームハーネス内2Pカプラの黄/黒 (ON信号) へ接続。

- ① ダイオードハーネスの配線 (空色と黄/黒) は、接続先を間違わないように注意してください。

- ② 使用時の注意事項 (カーアラーム装着車) エンジンスターター使用時は、必ずSTOP操作でエンジンを停止し、純正キーレスエントリーでアンロック操作してからドアを開けてください。 (純正キーレスでアンロックしてからドアを開けないと、カーアラームが作動してホーンが鳴るため)

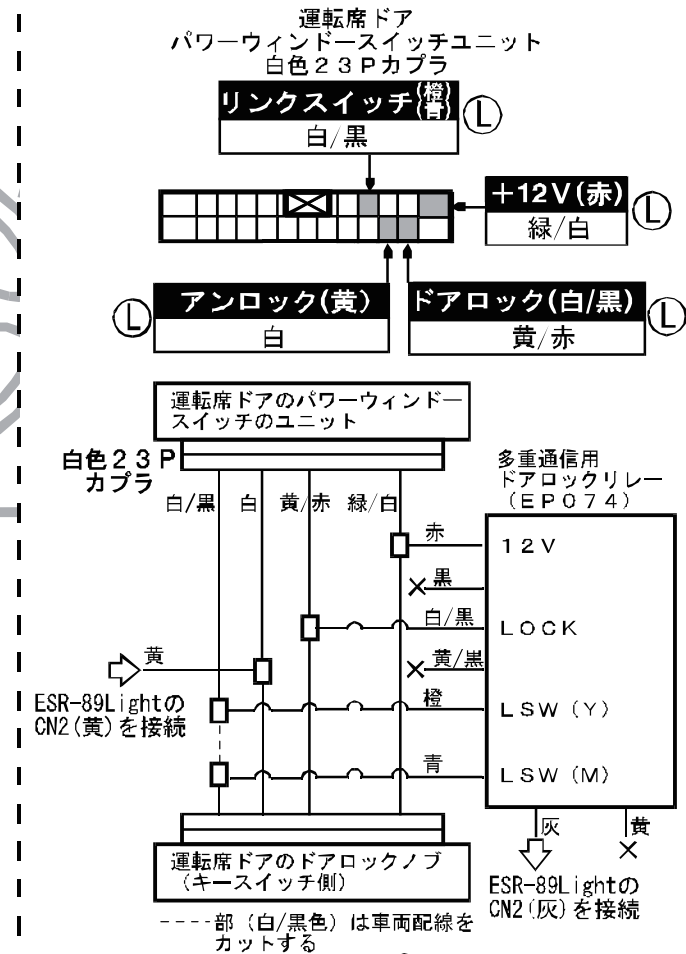
① 注意事項

- ・カーアラーム (ディーラーオプション) 装着車は、下記のモデルのみです。
 - ES-89Pico (ESP11) シリアル: G0131001 以降の製品のみ
 - ES-89ProLight II (ESL24) ● Pico950 (ESP40)
 - ES-89ProLight (生産終了モデル)
 - ES-89DualPico (生産終了モデル)
- ・別売のダイオードハーネス (EP101) の取り付けが必須になります。左の図を参照して取り付けをしてください。

① 特有の注意事項: (1)と(2)は、ES-89Lightのみ

- (1) オートロック機能は、使用できません。
- (2) 盗難警報 (バグアラーム) 機能をセットしてあるとき、エンジンスターターによるアイドリング中に、車両のスマートカードキーシステムでアンロックを行うと、警報が作動するので注意してください。…警報のホーンが鳴りますが、異常ではありません。
- (3) エンジンスターターでアイドリング中は、純正キーレスエントリーでのドアロック/アンロックは作動しません。…エンジンを止めてから、操作してください。なお、スマートカードキーシステムによる、ドアロック/アンロックは、アイドリング中でも作動します。 (アイドリング中は、エンジンノイズ等の影響により、スマートカードキーの認識感が悪くなり、作動しない場合もあります)

ドアロック・アンロック



配線内容(受信機CN2緑色)

車両配線色

- ① ドアロック/アンロックの配線は、運転席ドアのパワーウィンドウスイッチユニットのカプラに行きます。別売の多重通信用ドアロックリレー (EP074) が必要です。

- ① 多重通信用ドアロックリレーの黒色、黄/黒色、黄色の3本の配線は、どこにも接続せずに、絶縁処理してください。